

WEEKLY

ツーリズムビジネス専門誌  
週刊トラベルジャーナル

2014年2月10日発行(毎週月曜日発行)  
第51巻第5号通巻2887号  
1964年9月17日第三種郵便物認可



# TRAVEL JOURNAL

Japan's No.1 Travel & Tourism Business Magazine  
観光立国を支えるすべての人々に向けて

2014  
2/10

## 成長描けるか 成田拠点LCC

バニラ、ジェットスター、そして春秋



### ■誌上採録

旅行動向シンポジウムから

国内・訪日旅行市場の動向と展望

### ■誌上セミナー

中国人客の購買パワー獲得術  
報道の裏側を読む

### 好評連載

#### 視座

ドン・キホーテグループ  
中村好明インバウンドプロジェクト責任者

#### SCRAP

OTA伸長する仏の電子商取引

高齢者大国の前線から  
たった1杯のコーヒー

eビジネス先読み深読み  
スタートアップ企業

NY発ツーリズムのヒント  
観光人材は地探地育で

ビジネスパーソンの日々雑感  
中野正博(新横浜ラーメン博物館課長)

# 高齢者大国の前線から

vol.  
011

文・篠塚恭一 (SPIあ・える俱楽部代表取締役)

## たった1杯のコーヒー

**た**った1枚の絵を見にパリまで来たという人の話を理解できなかった。当時の私は、時間などいくらでもあると信じていたから、その老婦人の言葉を少し大げさと感じていたように思う。添乗で外国との行き来を頻繁にしていた頃、ツアーの早い段階に客のもとを回り、参加目的やツアー中にしたいことを一人ひとり尋ねるよう心がけていた。そこで知らされたのが「私はこの海に沈む夕陽を見に来た」「私はこの街に流れる音楽と1杯のコーヒーを楽しみにきた」という話。なんともロマンチックだが、たった1杯のコーヒーを飲むために半日も飛行機に揺られて来るのだろうかと、若輩にはその言葉の重さがわからなかった。

先日、障がいをもつ人の絵画展を開催したいと美術館から相談を受けたので担当者を連れ、ある企業の障がい者アーティスト支援の取り組みを紹介してもらうことにした。開放的なロビーには畑があって、社員食堂に使われる本物の野菜が育てられていた。以前は田んぼだったという池の上には打ち合わせスペースがあり、足元には鯉が泳いでいる。震災前は照明の光を利用して米を作っていたが、今は電力使用への配慮で止めているという。流れる水音が心地良く、その遊び心が都心にいることを忘れさせてくれた。

その企業では障がいをもつ人の作業スペースがロビー売店の中にあって、毎日3人のスタッフが手作り製品を担当していた。支援学校の先生も指導に

ついてフォローするそうだが、ほとんどが本人たちの力で仕上げられている。訪ねたのがクリスマスシーズンだったので、リースや正月の飾りつけに良さそうなかわいい商品がたくさん飾られていた。なかでもポプリ入りのシューキーパーは生産が追いつかないほどのヒット商品になり、手作り菓子は美味しく、どれも立派な商品として扱われていた。さらにユニークだったのが芸術的な才能のある人にアーティスト社員という制度を設け、認められると勤務中の決められた時間を作りに充てられるようになっている。

その作品が各フロアのディスプレイとして活かされており、優れたものは常設展示スペースもあって、ちょっとした美術館の雰囲気になっていた。人気作家になれば他の企業や展示会の出展を求められるそうで、企業社員でありながら立派なプロ作家への道も開いてくれている。評価として大事なことは作品としてのクオリティが高く、障がいがあるからと妥協はないことだった。また、企業人としての責任も厳しく問われ、仕事もしっかりしないと会社は応援できないことを採用の際によく理解してもらうようしているそうだ。説明を聞きながら、こうした取り組みを知ること自体が人を集め魅せる魅力的な要素で、まるで観光ガイドに案内されて小さな美術館を巡り、あわせて企業の視察ツアーを味わっているような気分になった。

高齢化が進み地域の病院など人が集まるところには、駐車場の空きスペースを利用して中山間地の農村野菜などを販売する病院マルシェのような試みを興す動きもある。人を集めめる方法は時代とともに変化し続けると思うが、いつの時代でも本物には人を引き寄せる魅力がある。障がいをもつ人は高齢者社会の道標と思うが、今回、作家の職場を訪問し日ごろの働きぶりを知り、またその作品を鑑賞させてもらい、あらためてその才能に感動した。彼らの作品を一目見に地球の裏側からツアー客がやってくる日も遠くないのかもしれない。



しのづか・きょういち 91年にSPIを設立し、現職就任。95年トラベルヘルパー（外出支援専門員）の養成開始、介護旅行事業に取り組む。06年NPO法人日本トラベルヘルパー協会を設立し理事長に就く。